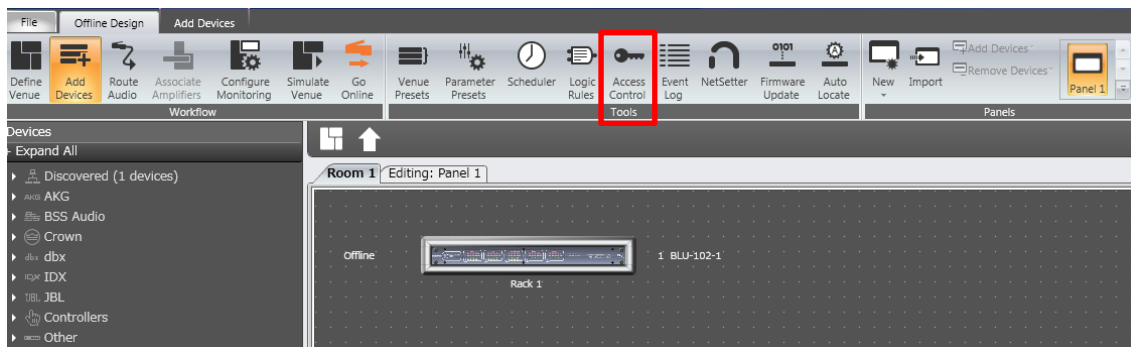


カスタムパネルから起立上げる方法 ログイン画面無しで立ち上げる方法

まずカスタムパネルを作成します。

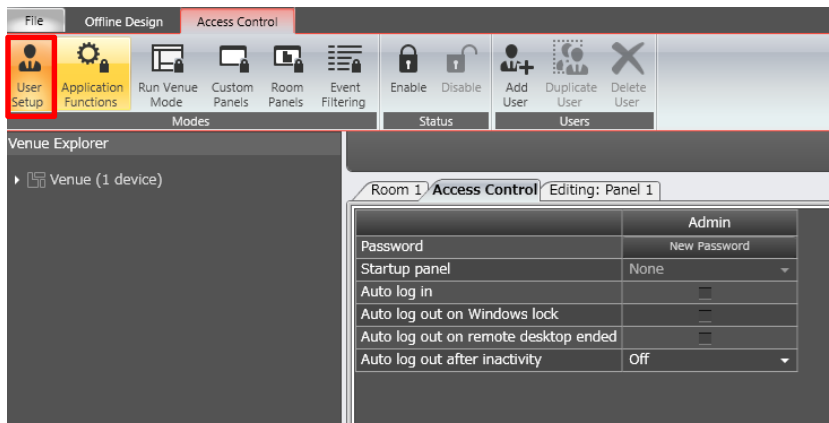


カスタムパネルを操作するユーザを紐付けます。(アクセス権限をかけます)



リボン上の「Access Control」を押下します。

「Access Control」設定画面右上部の「User Setup」を設定します。



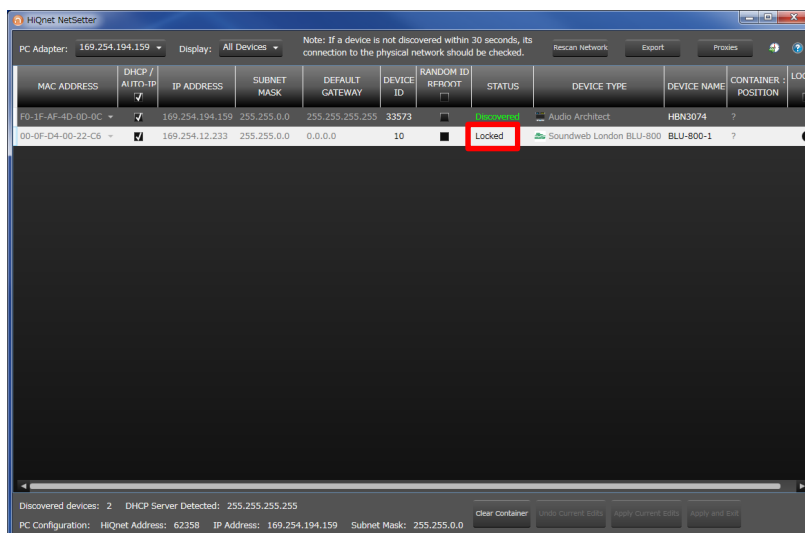
初期状態は Admin（管理者）だけです。

注意

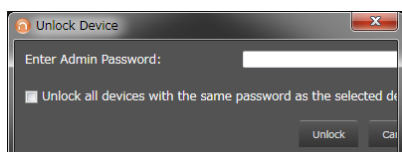
Admin のパスワードを忘れると本体とアクセスできなくなり、ハードウェア交換が必須となります。パスワードをしっかりと管理してください。

パスワードをかけると NetSetter 上でも、「STATUS」が「Locked」となり、そのデバイスに対してオンラインにすることも出来なくなります。

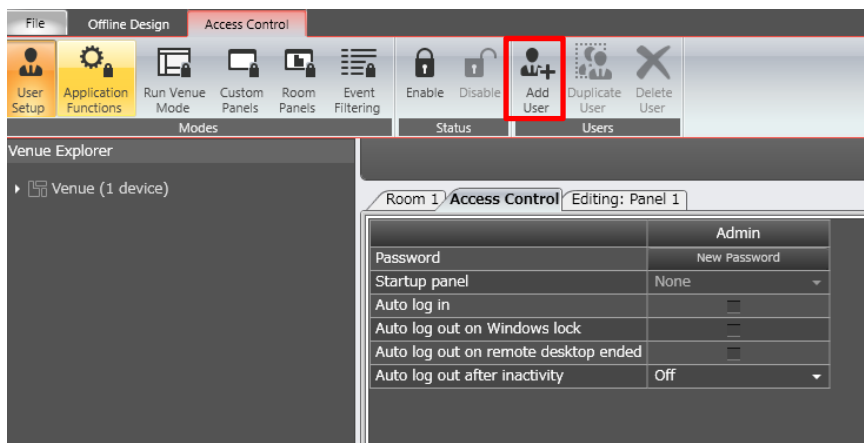
下図は、Admin パスワードを設定した BLU800 を NetSetter 上でみている画面です。



赤印の「Locked」をダブルクリックするとパスワード画面が表示されます。



(パスワード画面が出ない場合は、一度 NetSetter を再起動してください。)



リボン右上の【Add User】を押下し、カスタムパネルを使うユーザを追加します。

	Admin	User 1
Password	Change Password	New Password
Startup panel	None	Panel 1
Auto log in	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
Auto log out on Windows lock	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Auto log out on remote desktop ended	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Auto log out after inactivity	Off	Off

Password

ユーザ毎に設定できます。

Startup panel

カスタムパネルをアサインします。(先に「Custom Panels」で設定してください。以下に設定方法を解説)

Auto log in

チェックを入れておくと、起動時に自動的にカスタムパネルが開きます。

(*5 ページ目を参照)

Auto log out on Windows lock

ログアウトすると、Windows もログアウトします

Auto log out on remote desktop ended

リモートデスクトップ接続を閉じると、Audio Architect をログアウトします。

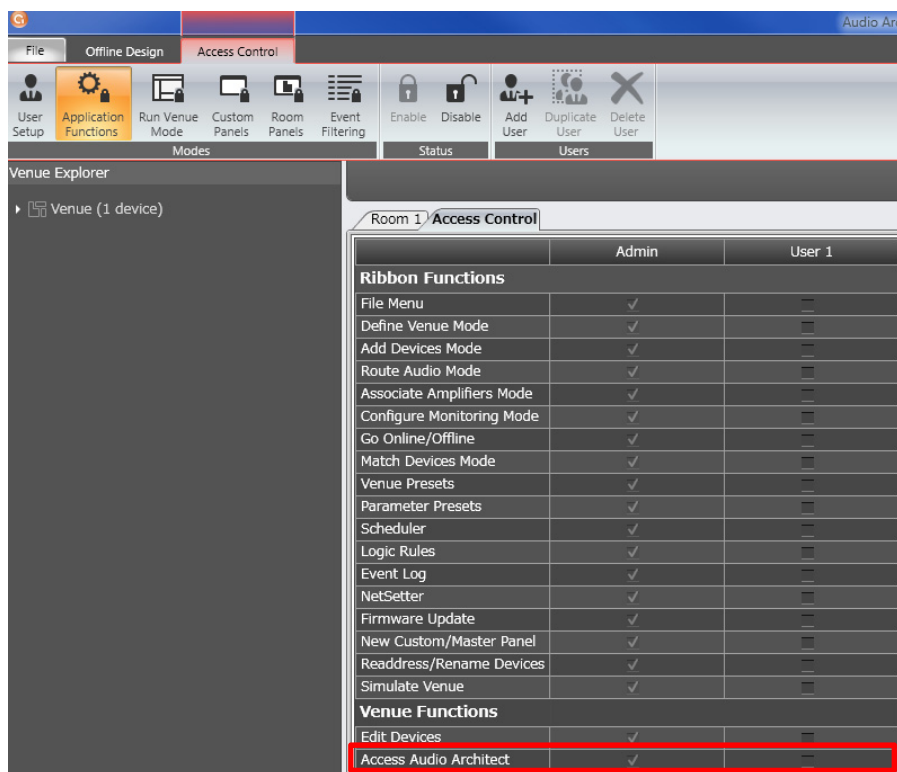
Auto log out after inactivity

Windows がスリープしてこの時間経過するとログアウトされます。

次に、リボン上のアイコンについての説明をします。

「Application Functions」

通常起動時に上部（リボン）に表示される「File」「Define Venue」など表示させるかを選択します。



「Access Audio Architect」のチェックを外しておくと、
ログイン時にカスタムパネルだけ表示されるようになります。

注意すべき点として

「Auto log in」にチェックを入れていても

「Define Venue Mode」

「Add Device Mode」

「Route Audio Mode」

「Associate Amplifiers Mode」

「Configure Monitoring Mode」

のいずれかにチェックが入っていると

「Auto Load and Receive」に設定していても自動でオンラインにならないので

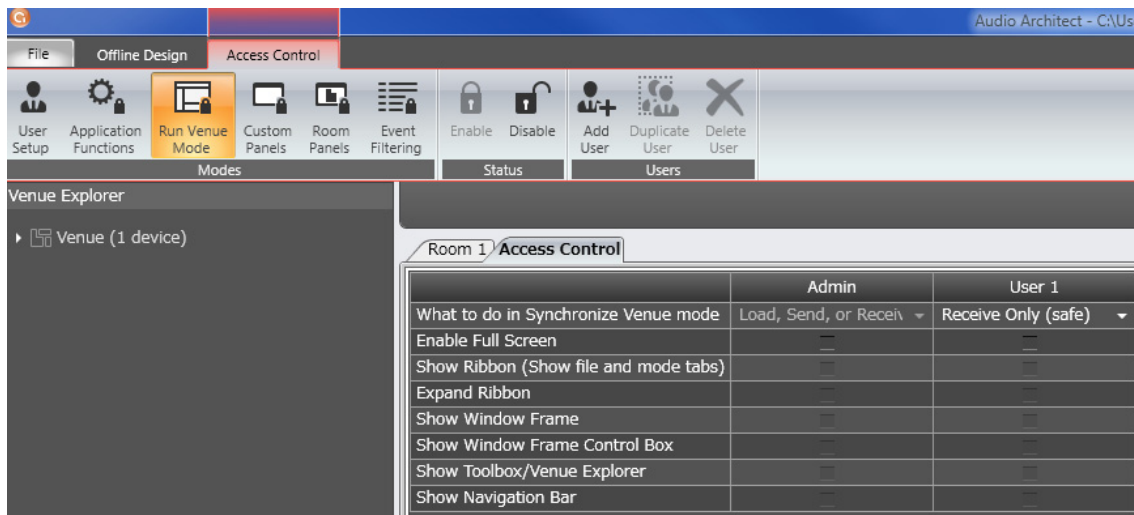
注意してください。

(「Match Device Mode」にチェックを入れていると Match Device でいったん止まります。)

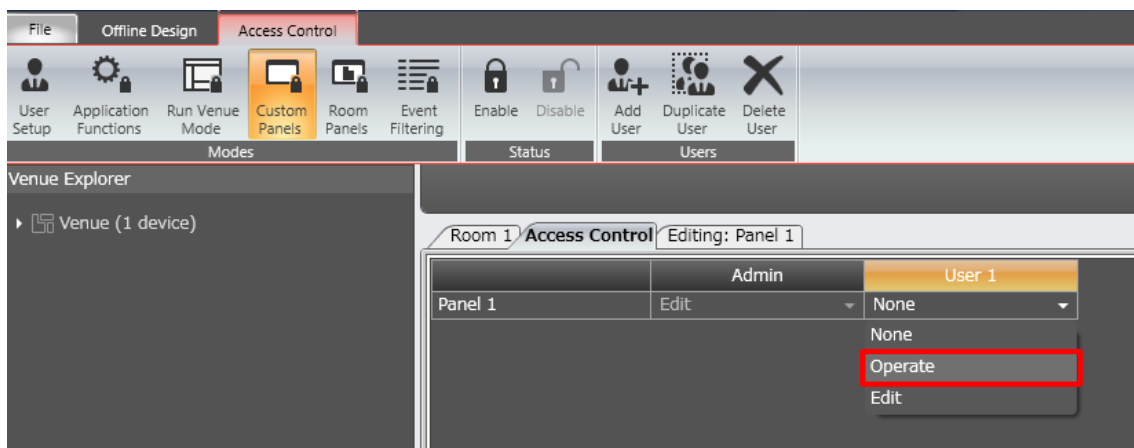
「Run Venue Mode」

Venue（通常起動時の画面）を表示する際、何をどのように表示するかを設定します。

「Synchronize Venue」する際（Online）、本体に対して、設定値をもらうか、データを送るか等の設定ができます。



「Custom Panels」作成したパネル数が縦並びに表示されます。

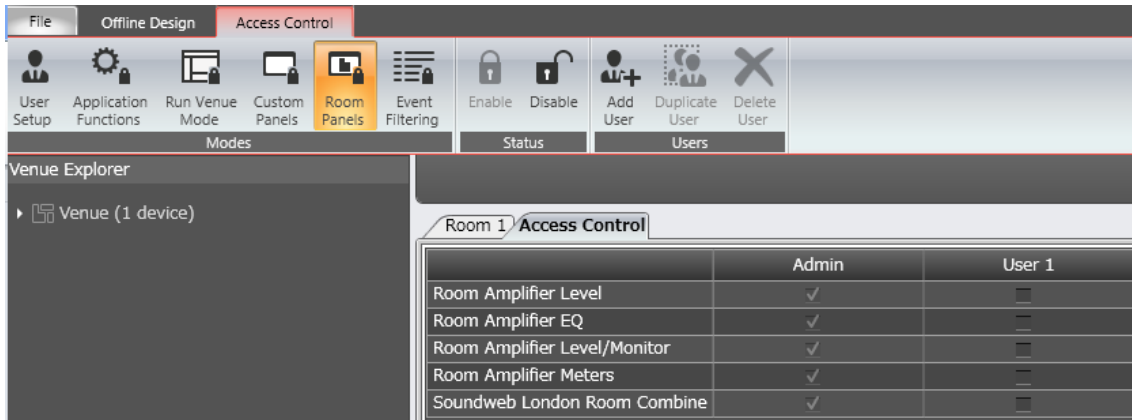


None カスタムパネルを表示しません

Operate 通常はこちらを選択します。

Edit 「Access Audio Architect」にチェックが入っているとパネルの編集が出来ます。

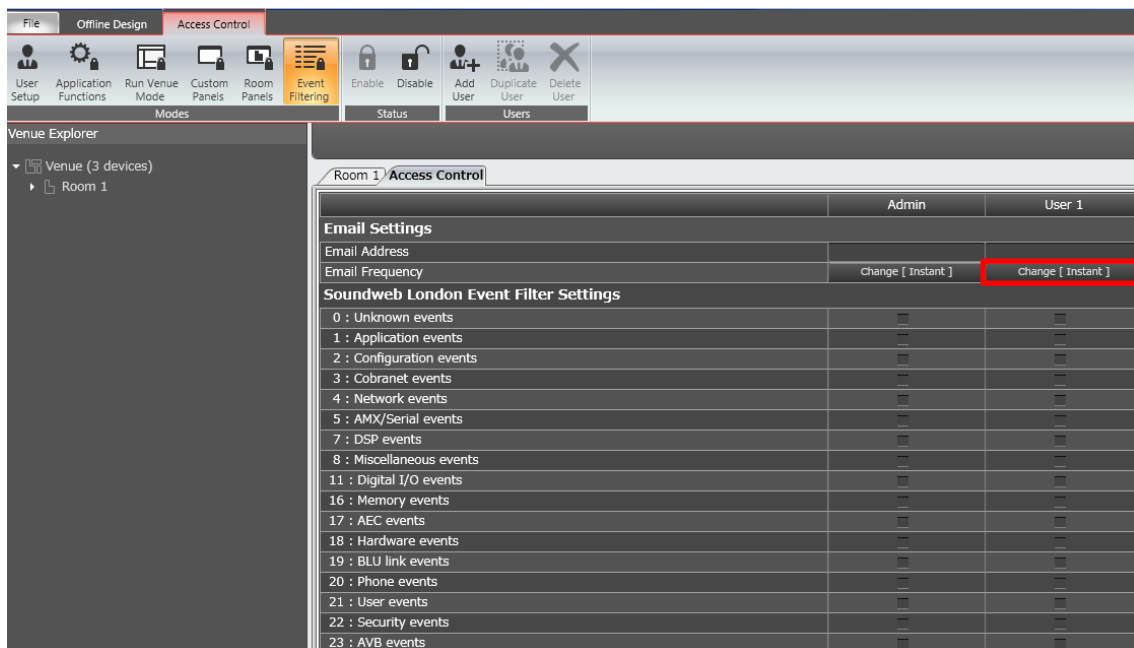
「Room Panels」

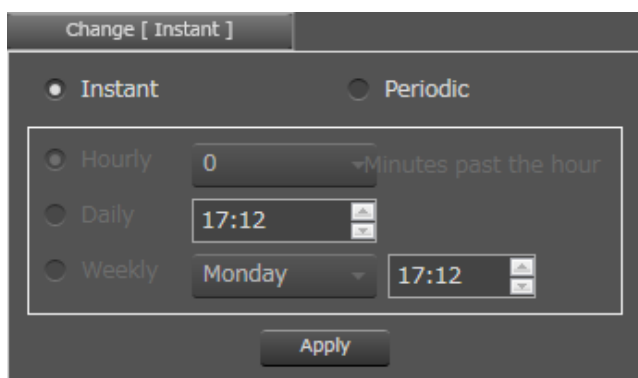


Main Venue 画面上に、一括コントロールできるどのパネルを表示させるかチェックマークで、選択します。

「Event Filtering」

イベントのフラグが立った際にメールを送るかどうかを指定します。

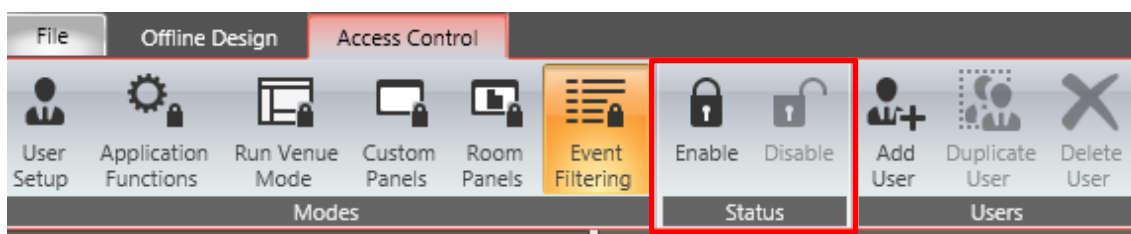




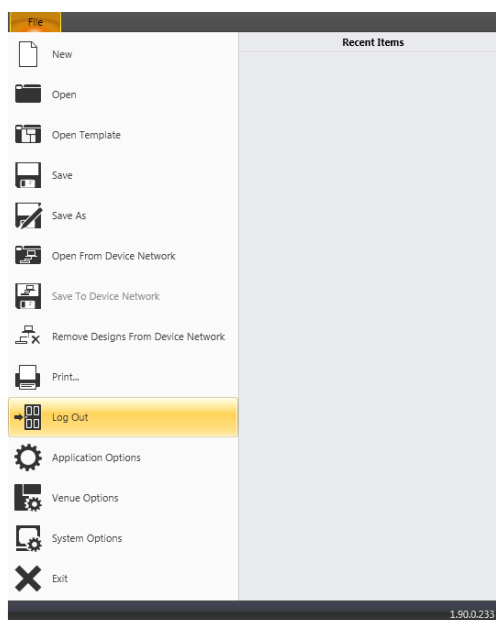
Instant・・・イベントが発生したらメールを送ります。

Periodic・・・指定した時間にメールを送ります。

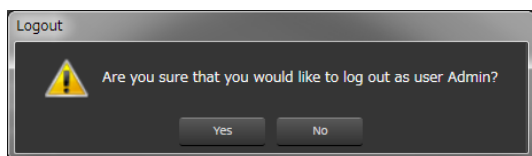
アクセスコントロールの有効、無効



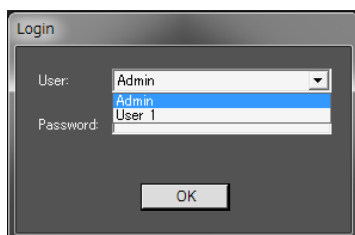
「Enable」を選択すると、アクセスコントロールが有効になります。



「Log Out」を選択すると、「Admin」からログアウトします。



ログイン画面になります。



「Access Audio Architect」のチェックが外れていると、Venue 画面が表示されずに、カスタムパネルのみが表示されます。ログインするには、Windows 画面右下にある、以下の鍵マークアイコンをクリックしてください。ログイン画面が表示されます。

